

北海道の地域資源を生かした観光振興

北海道における地域が有する美しい沿道景観や農村資源を活かし、観光振興による地域活性化を図るため、これらの資源を観光資源に活用するためのNPO等の推進組織の確立、景観整備等の専門家の指導による多様な観光メニューづくり、情報発信体制の整備等の取り組みを実施。



北海道の大きな魅力である自然資源、農村資源と観光の融合

半島広域振興プロジェクトモデル調査

○半島広域振興プロジェクトモデル調査

- ・半島振興法の趣旨を踏まえた事業（半島振興計画の具体化）
- ・地域特性を活かした統一コンセプトに基づく広域的な地域づくり

〈事業例〉

地域住民の主体的な取組による広域的なプロジェクトに係る具体的な計画づくりへの支援

自然資源
(海、山、自然公園等)
観光施設の一体的整備
(資料館、テーマ
パーク等)



交通基盤の一体的整備
(鉄道、バス、フェ
リー、高速道路、
空港等)

A町・B村・C市による検討委員会

↓
A町・B村・C市が一体となって、交流人口の拡大を図るため、自然資源や観光施設の状況、交通基盤の状況を踏まえ、今後の地域の連携方策、観光資源の活用・整備方策等の検討を行い、A町・B村・C市全体の観光ルートを開発

○半島広域振興プロジェクトモデル調査の実施例（S地域）

1 テーマ

S地域の自動車利用周遊観光と海上交通機能の効果的な連携方策の検討

2 内容

- ・滞在型施設、地域交流拠点施設の整備計画の検討
- ・効果的な交通連携による半島周遊観光推進の検討
- ・レンタカー整備に向けた課題と整備方針推進、周遊観光ルートの検討



自動車利用の周遊観光



海上交通機能の効果的な連携



効果的な交通連携による半島周遊観光

離島ツアー－交流推進支援事業

ねらい

観光による離島地域経済の活性化を図ることを目的に、モニターによる観光ルートの内容等の検証を行い、新たな観光ルートや手法の開発を目指す。また、都市部のモニターに離島に滞在してもらい、離島の生活に直接関わりを持ってもらうことで新たな離島のサポーターの育成を見込む。

モニターツアー（鹿児島県三島村）



都市部のモニターにより観光ルートの内容等の検証を行います。



離島の生活に触れることで新たな離島サポーターの育成を見込みます。（島民との交流会）

島の写真



観光ルートの企画、立案等の調査費用を国が負担する。

滞在型観光交流空間づくりモデル事業

【後志地域の事例】

(1) 目的

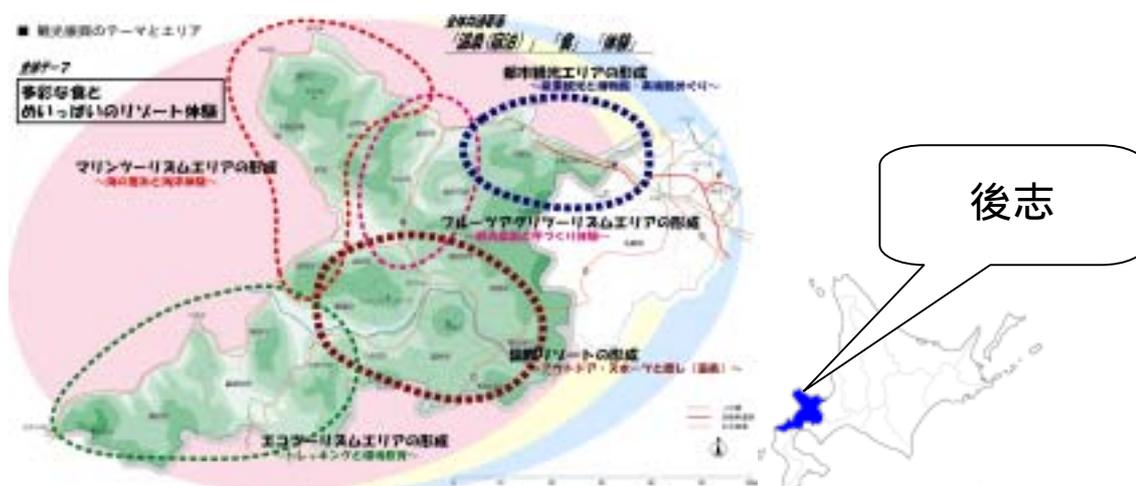
市町村の境界を超えた広域的な連携のもと、旅行者が目的地の生活、文化、自然を体験できる観光資源の発掘・整備および地域による一体的かつ総合的なサービス・観光情報の提供方策を検討することにより、旅行者にとって魅力ある「滞在型観光交流空間」の実現を図る。

(2) 概要

後志支庁管内の20市町村からなる広域圏において、5つのゾーンごとに、滞在型観光のための基本的コンセプトを整理するとともに、観光資源発掘や交通対策等の具体的プログラムを策定。

しりべし観光まちづくりの基本計画の策定

- ・ H 1 2 しりべし観光地域の総合評価
しりべし観光まちづくり整備基本方針の策定
しりべし観光まちづくりのプログラムメニュー



各エリアごとのアクションプランの策定

- ・ H 1 3 各エリアごとに行政・住民が集ったワーキンググループを設置
各エリアにおける次年度以降のアクションプランの策定

(3) 調査結果の活用

後志における滞在型観光交流空間づくりの推進

各エリアごとのアクションプランの実施

- ・ 観光情報の提供
- ・ 体験型観光の推進
- ・ 地域の推進体制づくり 等

全国の他地域における調査の活用

調査結果をもとに他の地域においても滞在型観光交流空間づくりのノウハウを活用

滞在型観光交流空間づくりモデル事業

【能登地域の事例】

(1) 目的

能登地域の「キリコ祭り」(7月～9月、10市町村28カ所で開催)を対象に、滞在型観光を進める情報発信、交通対策の在り方を検討。

(2) 概要

< 滞在型観光交流のあり方 >

- ・H11 考え方の検討

< 交通に関する社会実験 >

- ・H12 予備調査を実施
- ・H13 予備調査の結果をふまえた交通対策を実施(臨時駐車場の設置、シャトルバスの運行等)

< 情報発信に関する社会実験の実施 >

- ・H12 道の駅に情報端末を設置
- ・H13 上記に加え、インターネット、携帯電話等による情報発信を実施。

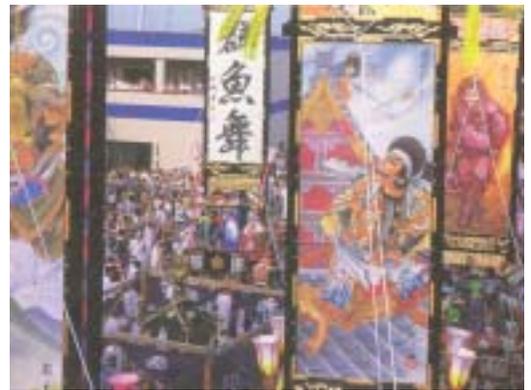
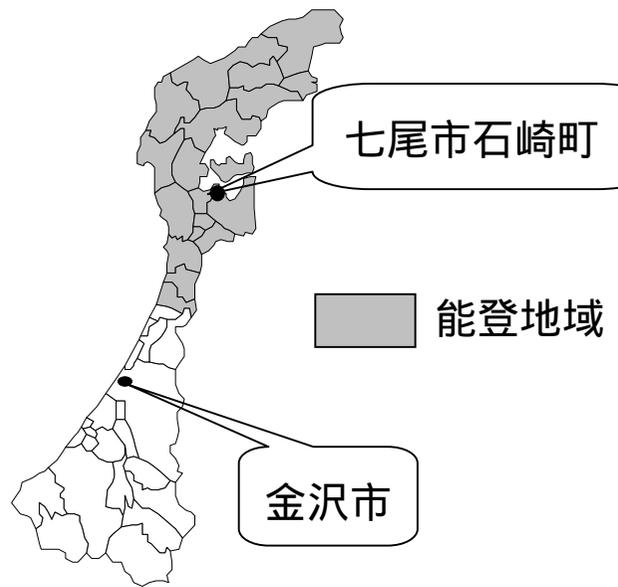


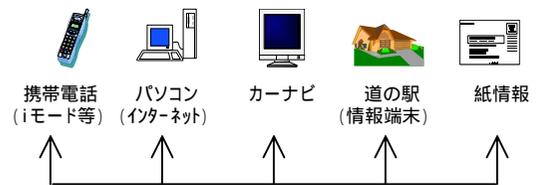
写真 石崎奉燈祭り

(3) 調査成果の活用

「手引き」としてとりまとめ

内容

1. 滞在型観光交流空間づくりの考え方
2. 滞在型観光交流空間づくりの進め方
道路交通対策
情報発信
施策実施の考え方



観光情報データベース

[能登地域]



能登地域で
継続的に実施

他の地域に
おいても活用

地方運輸局

地元関係者

(自治体、商工会議所、NPO等)

調整・とりまとめ

《支援》

旅行事業者

《支援》

企画商品の造成

キャンペーン

地域の観光まちづくりコンセプト

地元の負担

派遣

観光まちづくり
アドバイザー

観光関係団体

広域共同観光宣伝

国際観光(外客誘致)



田舎らしい景観と雰囲気
を醸し出す温泉街



海を活かした体験観光の充実と
海にちなんだ特産品の開発



工場等の産業資源を活用した
観光まちづくり

地域の個性的な観光まちづくり

<自治体等地元の取組み>

《支援》

関係する 地方公共団体

《支援》

地方公共団体の観光振興計画

地方公共団体の負担

交通事業者

《支援》

企画商品の造成

キャンペーン

交通環境改善

観光まちづくり実施
支援プログラム

観光を活用した地域活性化という地域の意向

均一化したまちの雰囲気・観光地魅力の伸び悩み

優秀観光地づくり賞

第9回受賞団体の概要
第10回応募のご案内

金賞 国土交通大臣賞



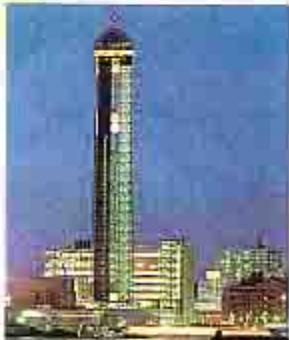
遠野市 (岩手県)

金賞 総務大臣賞



新治村 (群馬県)

国際観光賞



下関市 (山口県)

優秀観光地づくり賞



西米良村 (宮崎県)

平成14年4月

主催／社団法人日本観光協会・旅フェア実行委員会
後援／国土交通省・総務省・朝日新聞社